

パネルディスカッション&演芸で学ぶ 「南海トラフ地震」への対策と備え

参加無料
事前予約制
(定員200名)

「南海トラフ地震への備え」をテーマに

わかりやすく防災を学べるパネルディスカッションです。

スペシャルゲストにテツandトモを迎え、災害に強いまちづくりや防災教育、地震保険などの重要性について「なんでだろう」を織り交ぜながら、各分野の専門家と一緒に考えます。

コーディネーター

むろさきよしてる
室崎益輝



兵庫県立大学大学院
減災復興政策研究科長
教授

1944年生まれ。兵庫県出身。1987年10月神戸大学工学部教授、1998年4月神戸大学都市安全研究センター教授、2004年4月独立行政法人消防研究所理事長、2008年4月関西学院大学総合政策学部教授を経て、2017年より現職。神戸大学名誉教授。

パネリスト

ひろい ゆう
廣井 悠



東京大学大学院
工学系研究科
准教授

東京都生まれ。東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻・博士課程を中退、同・特任助教、名古屋大学減災連携研究センター准教授を経て2016年4月より現職。博士(工学)、専門は都市防災、都市計画。都市の防災・火災・避難・帰宅困難者対策に理論・実践ともに積極的に関わる。

パネリスト

うらの あい
浦野 愛



特定非営利活動法人
レスキューストックヤード
常務理事

阪神・淡路大震災では、同朋大学の学生が設立した支援サークルに所属し、被災者支援にあたった。卒業後、レスキューストックヤードの設立と同時に事務局スタッフとなり、2009年度より常務理事を務める。災害時要配慮者への支援事業を中心に、地域防災・災害ボランティア等を行っている。社会福祉士。

パネリスト

たなかひろかず
田中宏和

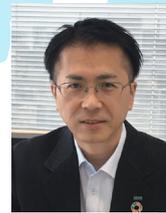


三重県四日市市
危機管理室
主幹

三重県生まれ。2012年4月より現職。名古屋大学減災連携研究センター受託研究員。地域の防災・減災力向上のための人材育成の講座企画。ハザードマップ、家族防災手帳、男女共同参画の視点の避難所運営マニュアル等の啓発物の作成。近隣自治体等の広域連携のワークショップを産官学民で議論する等、防災・減災活動の推進・実践に取り組む。

パネリスト

たかはしこういち
高橋浩一



日本損害保険協会
中部支部
損害サービス部会長

1965年生まれ、東京都出身、1987年入社(旧大東京火災海上保険(株))。北関東損害査定部、千葉損害査定部、本社損害サービス業務部、国際営業部、中国平安損害保険出向、本社損害サービス業務部、中国平安損害サービス部を経て現職。

スペシャルゲスト

テツandトモ



お笑い芸人

「なんでだろ〜」でお馴染みのテツandトモが、当日はミニライブを披露!!

パネルディスカッションテーマ

- テーマ1: 「避難情報や災害に強いまちづくり(仮)」 パネリスト 廣井 悠
 テーマ2: 「地域防災力向上のために必要な地域の課題(仮)」 パネリスト 浦野 愛
 テーマ3: 「自治体の防災取組みと課題(仮)」 パネリスト 田中宏和
 テーマ4: 「地震保険などの経済的備えの重要性について(仮)」 パネリスト 高橋浩一

参加申込方法・お問合わせ先

以下の参加応募ページからご予約ください。

https://s.mxtv.jp/nantora_sonae/

お申込みフォームはこちらのQRコードからもアクセス可能です。

※申込先着順で定員になり次第、締め切らせていただきます。



日時

2019年10月20日(日)
12:30~14:00 (受付開始予定12:00)

会場アクセス

名古屋コンベンションホール3F
メインホールB

愛知県名古屋市中村区平池町4丁目



あおなみ線「さしまライブ」駅から徒歩でデッキにて2Fエントランスに直結

「パネルディスカッション&演芸で学ぶ『南海トラフ地震』への対策と備え」事務局

TEL. 03-3511-2087 (平日 10:00~17:00)